

## 夢・憧れという原動力のままに

第11期 佐藤 和也

OB・OG 会誌に書くべき内容についてずっと悩んでいた。過去の先輩方とは違った内容にしたいという思いからである。悩んで末、気づいたのは、小野ゼミで成長を遂げた経緯やエピソード、あるいは、自分とは実はこんな人間であるといった自己への振り返りなど、過去に対する思いを綴った文章が多かったということである。そのため、ここではタイトル通りに、自分の未来について書こうと決意したのである。小学校の卒業間際に自分の将来（小学生時の夢はプロテニス選手でした）について真剣に表現しようとしていた童心の気持ちで、そして、恥ずかしがらずにここに綴りたいと思う。それが、エッセイなのだから。

【信託銀行員として、全リテール業務行員の中で上位の営業成績を3年以内に収めて、栄転する】

宅建を取得したのにもかかわらず、先日の配属面談にて関西行きが濃厚になった。東京にずっと住んでいる私にとって、なんだか怖さ反面、わくわくする気持ちもある。上記の目標を掲げたのは、小野先生のお知り合いで、銀行員という職柄で大成した人はいないとおっしゃっていたので、私が、その第一号となることを決意した。小野ゼミで学んだ姿勢を励みに、社会で活躍したいと思う。

【小野ゼミ生で、バーベキューと海に行く】

今、考えると、小野ゼミに入ろうと思ったきっかけも、たまたま見たマケ論報告会での小野ゼミプレゼンに対して憧れを抱いたからである。そんな憧れに突き動かされただけで、「11期」という一人一人が、みんな個性がある同期に巡り会えたことが奇跡だと思うし、そんな同期に出会えさせてもらった先生や先輩方、個性がある同期であると気付かせてくれた、（もう少し元気が欲しい？）後輩にも感謝したい。こんな仲間らと、社会人になっても、繋がりを保ち続けるために、定期的に集まれる企画を行いたいと思う。また、今年の実海企画（私が企画したわけではないですが）と同様な企画を、10年後、皆に家族ができた状況で、実行する。



同期で、白浜にて（著者は右から2番目）

【体重を減らす（66kg ぐらいまで）】

現在の体重は約71kgである。社会人になったら、懇親会やらイベントやらで、呑む機会が多数あると聞いたので、今後、どんな推移をたどるのだろうか。To be continued...である。